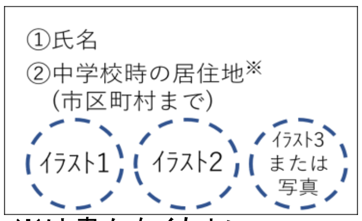
1年生【自宅待機期間の課題】

問い合わせ先　sukou@小山高専ドメイン　小山高専ドメインは oyama-ct.ac.jp

科目	課　　題	連　絡　事 項
【1年生全員を対象とした課題】		
基礎数学Ⅰa	□「新基礎数学」 p. 1 ～　p. 18 の範囲にある問題を例題を参考に解く.	※「数学　Ia」用の授業ノートを作り，解いてきてください．授業ノートはルーズリーフでも構いません。 ※授業用ノートは，初回の授業に持ってきてください. ※よく考えて問題を解いてください．それでも解けない場合には，初回の授業で質問してください.
基礎数学Ⅱ	□①教科書 p-50～67までの例題をノートに解き、分からない箇所を明確にする。 □②教科書 p-50～67までの問いをノートに解き、分からない箇所を明確にする。	不等式は中学校の「等式と不等式」の単元で初めて習いますが、高専の教科書(新 基礎数学)を読み進めると、中学で習ったはずの不等式についても恐らくは難しく感じると思います。先ずは、自学用のノート作って自学する癖をつけましょう(そこから勉強は始まります！)。教科書を自分で読み進める癖をつけましょう(高学年になるまでに教科書をどうにか自力で読む癖をつけて欲しいのです！)。高専の授業が再開されましたら、その自学ノートをもとに、疑問を持った箇所や分からなかった箇所について、授業を通して1つ1つ確認をしていきましょう。定期試験に備えて、自分で作った自学ノートが頼もしい参考書になるはずです。頑張って！！
国語	□1、『改訂版 評論速読トレーニング1000』を第1回から第10回まで解答する。 □2、『セレクト漢字検定』の「4級演習①～⑦」と「模試問題①②」を解く。(解答は同教材に記しても、ノートに記してもよい)	1、選択問題に関しては、解答者の思考過程が分かるように、それぞれの選択文の間違っていると思われる箇所に傍線を引き、その横に×を加えた上で問題を解きなさい。始業後の授業で解説します。 2、始業後に毎週漢字の小テストを行うので、今のうちに勉強しておきましょう。
英語表現Ⅰ	~~□「ワークブック」P2～5 (Lesson 1～Lesson 4)~~	**英語表現Ⅰの課題「ワークブックの提出」は諸事情により無しとします。 授業中の提出は不要です。**
工学基礎	□テスタの働き，使用法について，ホームページで各自できる範囲で調べておくこと.	調べた内容のレポート等の提出は不要です.
【機械工学科の学生への課題】		
機械工学概論	□ ①肖像権、著作権、商標権とはどのような権利か調べなさい。 ②上記3つの権利について、過去に起こった訴訟例を1つずつ調べなさい。	左記の課題を、A4レポート用紙2枚程度にまとめてください。始業後の最初の授業のとき集めます。 ※ただし、自宅にインターネットを使える環境がない場合は、調べることが難しいと思いますので、この課題はやらなくてもかまいません。
機械製図Ⅰ	□1. 図面に用いる文字を書く	機械の図面にかかれる内容は，図だけでなく文字も含まれます．文字の読み誤りを防ぐために一文字一文字丁寧に書くことはもちろん，規格にのっとった書式で書くことが求められます．そこで図面に用いる文字を書く練習として，以下を課すことにします. ・用紙　自宅にある罫紙またはレポート用紙または原稿用紙. 罫線の間隔やマス目は大きいほうが良い. いずれもなければ，無地の用紙でかまいません. 横書きとする.（原稿用紙の場合，通常と90度回して，横書きにしてください） 用紙購入のために外出しないこと. ・筆記具　HBまたはB，太さ0.5mm芯のシャープペンシル ・書く文章　教科書9ページの文章　および　教科書10ページ1-1の文章，12行目まで ・文字の書体　教科書16,17ページの書体を用いること．文字の大きさは準備した用紙の罫線やマス目に合わせること．罫紙やレポート用紙の場合，一行飛ばしで書いてください. ・注意点　これまでの人生で書いてきた字を書くのではなく，教科書16,17ページに記された新しい文字を書くという意識を持つと良いでしょう．一文字ずつ濃く，丁寧に書いてください.

	□2. 投影図の作図	教科書28ページから34ページの内容をよく読み，34ページの問題1①と⑦の作図（正面図，右側面図，平面図の3つを描く．3つの図の並べ方は図1-40(b)を参考にすること）をしてください． ・用紙　自宅にある紙，なんでもかまいません．**<u>用紙購入のため外出しないこと</u>**． ・筆記具　HBまたはB，太さ0.5mm芯のシャープペンシル ・用具　これまで使ってきた定規や三角定規を用いてかまいません
【電気電子創造工学科の学生への課題】		
電気電子基礎	□「わかりやすい電気基礎トレーニングノート」の問題	・「わかりやすい電気基礎トレーニングノート」の3～13ページまでの問題を解いて下さい。 ・計算問題については、答えに加え途中計算をトレーニングノートに記入すること。 ・トレーニングノートの問題を解くために、教科書「わかりやすい電気基礎」の2～26ページを参考にして下さい。
【物質工学科の学生への課題】		
化学基礎実験	□武より自宅学習のお願い	物質工学科新1年生のみなさまへ、 1年生の「化学基礎実験」担当の1人である、武（タケ）です。 本来、実験で化学の楽しさを体験すべきですが、自宅待機の期間中に、強制ではありませんが、是非私のHPを見ていただければと思います。 HPを見ていただき、自分で実験器具の英単語の学習、関連リンクにアクセスし実験ビデオの試聴をしてください。 http://www.oyama-ct.ac.jp/C/bu/TakeLabJ/1C_introduction.html 質問などがあれば、 wuc@小山高専ドメイン　（小山高専ドメインのところに　oyama-ct.ac.jp　をあてはめる） までメールで聞いてください。
【建築学科の学生への課題】		
建築概論	□興味を持っている建物を3つ選び、建物の概要をまとめる。	普段の生活や身近なメディア等から知り得た建物の中から選び、調べてみてください。 調べ方はいろいろな方法がありますので、自分で模索してください。 調べた内容をまとめて提出することを求めませんが、建築概論の授業で使う予定です。
	□自己紹介シートを作成し、それを使った1分間の自己紹介ビデオレターまたは音声を作成しなさい。シートおよびビデオまたは音声データは建築概論1回目の授業時にファイルで提出。	・自己紹介シートは以下の内容とする。  ※は書かなくもよい　　サンプル イラスト1：自分を紹介するイラスト(1つ目) イラスト2：自分を紹介するイラスト(2つ目) イラスト3または写真：一番興味を持っている建物のスケッチまたは写真 ・自己紹介ビデオレターは自己紹介シートを利用して作成してください。興味を持っている建物の紹介を必ずしてください。その際、建物名前、場所、用途、興味を持っている点を説明してください。時間は1分前後としてください。

※　この文書をプリントアウトして利用する場合は、終わった課題の最初にある□（＝チェックボックス）に、
✔をつけることで、チェック表として使うこともできます。